



風っ子・環境キャンペーン

前橋市

電気もガスも使わない 太陽の光だけでご飯作り

地球市民交流館(エコテラス)



いろいろなソーラークッカーで調理をする奈賀さん。体験講座により県内で300人以上がソーラークッカーでの調理を体験しています。黒い鍋を耐熱のPP袋やガラスボウルで覆えば、冬でもできます

お料理を作るとき、どんなエネルギーを使いますか？ 室内では電気やガス、屋外では炭や薪という人が多いのではないのでしょうか。

地球市民交流館の館長・奈賀

由香子さんが使うのは、太陽の光。晴れた日は太陽光を熱に変えるソーラークッカーという器具を使って調理をしています。メリットは、燃料費がかからないこと。二酸化炭素が出ないし、火を使わないので、子どもや高齢者でも安心して使えます。もちろん、デメリットもあります。太陽が出ていないと使えないし、素早く調理するのは苦手です。

「夏の暑い時に使うイメージがありますが、大切なのは光」と奈賀さん。どんなに暑くても曇りの日はためなのだそうです。群馬県は全国でも日照時間が長く、ソーラークッカーを使うのに向いています。上手に使うコツは、お天気の良い日を選ぶこと。太陽の位置が高い10時〜14時くらいの時間帯が適しています。また、外側が黒い鍋を使うこと。水を入れすぎない、素材を細かく切るなどの注意も必要です。

取材時は、いろいろな種類のソーラークッカーを使って実演。材料を鍋に入れたら時々、太陽



煮込み料理は得意中の得意。写真右上がレジャーシートで作ったソーラークッカー。サングラスをしてね!

の光が当たりやすいように向きを変えて待つこと1時間半。おいしいシチューとご飯とゆで卵が出来上がりました。

奈賀さんはレジャーシートでソーラークッカーを作る方法をフェイスブックで披露。「世界中の人に平等に降り注ぐ太陽エネルギーを有効利用できることを知って工夫しながら使ってみてほしいです。」

身近にできるエコ活動

水素エネルギーについて学ぼう!

みなさんは水素についてどんなことを知っていますか？ 水素は地球上で最も軽く、無色・無臭・無味の気体です。さらに、様々な資源に含まれているため、地球上にたくさん存在しています。そんな水素を使うのが、水素エネルギーです。水素エネルギーの特徴は二つあります。一つ目は、エネルギーを使う際にCO₂ではなく水を出すこと。二つ目は、地球上の様々な資源から作ることができることです。興味がある人は、エコなエネルギーである水素エネルギーについて、もっと学んでみてください。

群馬県環境サポートセンター

地球市民交流館(エコテラス)

奈賀由香子館長
前橋市古市町1-33-6
TEL.070-5572-9624
フェイスブック「地球市民交流館」で検索

省エネ活動の普及啓発、ソーラークッカーのワークショップ開催などを行っています。太陽光発電、ほうきを使った掃除、窓を開けて風を通すなどの工夫で電気代ゼロの暮らしを更新中。



太陽の光で料理ができるなんてビックリ

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」 許諾第2019-110878号

風っ子・環境キャンペーン協賛社

(順不同)

トヨタ モビリティパーツ株式会社 群馬支社

Honda Cars 群馬

KADOYA 角屋工業株式会社

日産サテリオ群馬

富士スバル

Uユーザーホーム(株)浦野建設

ニューサンピア

JA全農ぐんま

群馬トヨペット

カネコ種苗株式会社

上武印刷株式会社

トヨタレンタリース群馬

総合住宅展示場 上毛新聞マイホームプラザ